

技術移転ニュース

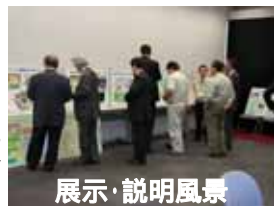
No. 12 平成17年1月5日発行

広がる技術移転活動！

東葛で放射線利用技術を紹介

平成16年12月3日、千葉県柏市の東葛テクノプラザにおいて「放射線利用による新産業創出を目指して」と題して、第43回テクノプラザサロンが開催された。東葛は柏市や船橋市など千葉県東部地域で、経済産業省関東経済産業局で推進している地域産業活性化プロジェクトの5地域の1つである。

高崎研から、「工業・環境・医療・福祉に役立つ放射線利用技術」「実用化をめざす有害金属除去とハイドロゲル合成技術」「イオンビームによる新花卉(き)品種の開発と実用化」の3件を発表したほか、技術移転した技術のポスターと製品の展示および技術相談会を行った。



展示・説明風景

産学官連帯フェスタ 11月19日

前橋市主催の産学官連帯フェスタが前橋テレサにおいて開催(参加者110名)され、高崎研は放射線利用技術について紹介した。本フェスタは、異業種分野に新たなビジネスチャンスを求めている積極的な企業経営者及び開発担当者を対象にしたもので、原研の他に群馬大学(工学部)、前橋工科大学、群馬高専、群馬産業技術センターの研究者が技術移転可能な研究シーズの発表を行った。

富岡市技術相談会 11月21日

富岡市政50周年の記念行事として、農業祭と工業展を合わせた産業祭が「もみじ平総合公園」で開催された。高崎研は技術講演、最近の技術移転した製品の展示および技術相談を行った。



実験教室風景

また、原研 関西研究所の協力により「きっず光科学館ふぉとん」が小中学生を対象にした実験教室や工作教室を開催し、科学のおもしろさを体験してもらった。

産学官フェア in 群馬 2004 12月1日

群馬県産業技術センターで、産学官連携により新技術・新製品の開発のチャンスを作る目的で「産学官フェア in 群馬2004」が開催された。基調講演では、青木豊彦(東大阪宇宙開発共同組合理事長)氏が3年後を目指し、東大阪から「まいど1号」の人工衛星打ち上げについて、熱く語った。産学官連携成果発表として、(有)ジーピーワンにより高崎研から技術移転を受けて開発した低廃棄物型除染装置(污水处理装置)の発表が行われた。高崎研は、最新の技術についてパネルによる紹介を行った。

平成16年12月22日
オープンセミナー

「グラフト捕集材による水処理」

日本原子力研究所 高崎研究所 放射線利用技術移転チーム

窓口 笠井昇 〒370-1292 高崎市綿貫町1233

TEL:027-346-9812 FAX:027-346-9381 <http://www.taka.jaeri.go.jp>